

自己調整学習からみた自律的な日本語学習 — 動機づけと学習方略 —

本講座では、学習者が自分自身の学びをいかにコントロールしていくかにかかわる学問領域である「自己調整学習」に関する研究を紹介しています。今年は、特に学習方略と動機づけに関する研究知見を紹介し、日本語教育や日本語学習の実践への活用方法について先生方と考えてまいります。



講師：赤松 大輔 先生

京都教育大学教育学科講師

博士（心理学）。教育心理学の観点から、外国語学習における学習者の信念や動機づけに関する研究を行なっている。

第1回

10/20（木）19:00～20:30 学習方略（理論編）

初回は、自己調整学習の基本的な考え方について説明したのち、学習方略というテーマのもと、記憶や学習者の理解促進に関する知見を紹介します。

第2回

10/27（木）19:00～20:30 学習方略（実践編）

第2回目は、学習方略のアイデアを実践に導入していくために、学習者の学習方略の利用上のつまずきや、そのつまずきに対する支援について紹介します。

第3回

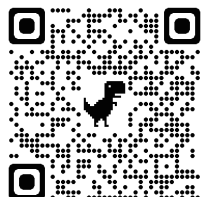
11/10（木）19:00～20:30 動機づけ（理論編）

第3回目は、動機づけというテーマのもと、内発的動機づけや外発的動機づけにかかわる研究知見を紹介します。

第4回

11/17（木）19:00～20:30 動機づけ（実践編）

第4回目は、動機づけのアイデアを実践に導入していくために、報酬の効果や学習者の動機づけを支える支援について紹介します。



募集定員：80名（先着順）

会場：オンライン（ZOOMにて開催、録画視聴あり）

申込期限：2022年10月16日（日）

受講料：9,000円（税込）※全回の受講をお勧めしますが、ご希望の回のみのお申し込みは1回2,500円（税込）となります。

申込：詳細はこちら → <https://osakaymca.ac.jp/jle-center/2207.html>